

3チームを表彰

E・J H D が
グループフォーラム

E・Jホールディングス（H D）は、岡山市北区のエイト日本技術開発第2ビルで13日に「第17回E・Jグループフォーラム」を開いた。写真。グループ各社の社員から選ばれたチームがディスカッションの成果を発表。投票による審査で3チームを表彰した。オンラインで各拠点とつなぎ、全国のグループ社員も参加し意見を交わした。ディスカッションのテー



マは「E・Jグループの持続的成長に向けた拡大・進化への取り組み」。事前にグループ各社から選ばれた計70人が10チームに分かれ、約3カ月にわたってチームミーティングなどで議論を重ねた。

冒頭、小谷裕司社長は「E・Jグループは安心、夢のあるサステナブルな社会の実現に向けてまい進する。若手技術者の活躍や人材育成、企業のエンゲージメントの向上を含め新たな時代への取り組みを進める」と述べた。フォーラムは「グループ全体の一体感をさらに高め、さまざまな

課題に対し現状を打破する知恵と力を醸成する場だ」とし、活発な意見交換を呼び掛けた。

審査は15人の審査員とグループ全社員の投票で行われ、社長賞はチーム08のエイト日本技術開発九州支社の山下龍太郎さんと同東京支社の目崎文崇さんが発表した「Team08が考える『事業領域の拡大』」が選

ばれた。

審査員特別賞はチーム05の「インフラ×まなび×あそびプロジェクト」E・J H Dグループ技術力の教育・エンタメ化と地域共創型成長戦略」、社員特別賞はチーム10の「E Jグループの生産性を高めるAI活用戦略―知識・業務・文化の再設計」が受賞した。

